



## EzMake AT アガロース タブレットタイプ (100個入)

SDS 番号: SDSFG0007  
2017.5.22 (Rev.1)

## 1. 化学物質等及び会社情報

### 1.1 製品

製品名: EzMake AT アガロース タブレットタイプ (100 個入)  
製品番号: LTHD-10-TC00003

### 1.2 製品の推奨用途と使用上の制限

専門ユーザー向け分析及び研究実験用試薬

### 1.3 供給者の会社情報

日本ジェネティクス株式会社  
〒112-0004 東京都文京区後楽 1 丁目 4 番 14 号 後楽森ビル 18 階  
電話番号: 03-3813-0961  
ファックス番号: 03-3813-0962

### 1.4 緊急時連絡先

電話番号: 03-3813-0961 (祝祭日を除く、月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 5 時 30 分)  
E メール: info@genetics-n.co.jp

## 2. 危険有害性の要約

### 緊急時の概要

OSHA (米国労働安全衛生局) 有害物: なし

### HMIS (危険有害性物質識別システム) カテゴリ

健康障害の危険: 0  
火災の危険: 0  
反応性: 0

### NFPA (全米防火協会) カテゴリ

健康障害の危険: 0  
火災の危険: 0  
反応性: 0

### 健康への悪影響の可能性

吸入した場合	吸入した場合、有害の可能性が ある。 気道の刺激を起こすことがある。
皮膚に付着した場合	皮膚から吸収すると有害のおそれ がある。 皮膚刺激を起こすことがある。
眼に入った場合	眼の刺激を起こすことがある。
飲みこんだ場合	飲みこんだ場合、有害のおそれ がある。

## 3. 組成及び成分情報

化学名又は一般名	CAS 番号	EC 番号
アガロース	9012-36-6 39346-81-1	232-731-8

## 4. 応急措置

経口暴露	飲みこんだ場合、意識のない被災者の口に物を入れてはならない。 水で口を洗浄する。
吸入暴露	吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移動する。 呼吸していない場合、人工呼吸を行う。
皮膚暴露	接触した場合、直ちに石鹸と大量の水で洗浄する。
眼の暴露	接触した場合、直ちに大量の水で洗浄する。

## 5. 火災時の措置

引火点	データなし
自己発火温度	データなし
燃焼性	データなし
消火剤	水スプレー、二酸化炭素、粉末薬剤又は適切な泡沫
消火者の保護	自給式呼吸器及び保護衣を着用すること。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	個人用保護具着用のこと。 粉塵を発生させないこと。 蒸気、ガスあるいはミストを吸引しないこと。
環境に対する注意事項	製品を排水溝に流さないこと。
洗浄方法	掃き掃除及びシヨベルでかき集める。 適切な廃棄用密閉容器に入れる。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	粉塵の発生する場所では局排装置を使用すること。 通常の防災対策をとること。
保管	乾燥し換気性の良い場所で容器を密封すること。

## 8. 暴露防止及び保護措置

職業暴露限度値のある物質は含まない。

### 個人用保護具

呼吸器の保護具	リスク評価によりろ過式保護マスクが適切である場合、N95 タイプ (米国) か P1 タイプ (EN 143) の粉塵マスクを使用のこと。 国立労働安全研究所 (米国) あるいは欧州標準化委員会 (EU) などの 適正な政府基準の基に試験、認証されたマスク及び部品を使用すること。
手の保護具	手袋を着用して取扱うこと。
眼の保護具	安全眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	作業場の危険物の量と濃度により身体の保護具を選択すること。

衛生対策：取扱い後は手をよく洗うこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観 (物理的状态)	白色粉体
pH	データなし
沸点	データなし
融点	データなし
引火点	データなし
発火温度	データなし
爆発限界値	データなし
水への溶解度	10 g/L (80℃)

## 10. 安定性及び反応性

安定性	推奨保管条件で安定
避けるべき物質	強酸化剤
有害分解生成物	燃焼条件下で有害な分解生成物が発生する。

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし

刺激性及び腐食性：データなし

感作性：データなし

慢性暴露：

IARC	本製品中 0.1%以上存在する成分は、IARC により発がんの可能性、発がんの疑いあるいは発がんが確認されたヒト発がん性物質として特定されていない。
ACGIH	本製品中 0.1%以上存在する成分は、ACGIH により発がん性物質あるいはその可能性ある物質として特定されていない。
NTP	本製品中 0.1%以上存在する成分は、NTP により既知の発がん性物質あるいは発がん性が予想される物質として特定されていない。
OSHA	本製品中 0.1%以上存在する成分は、OSHA により発がん性癌物質あるいはその可能性ある物質として特定されていない。

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性 - 単回又は反復暴露：データなし

吸引性呼吸器有害性：データなし

健康への悪影響の可能性：

吸入した場合	吸入した場合、有害の可能性はある。 気道に刺激を起こすことがある。
飲みこんだ場合	飲みこんだ場合、有害のおそれがある。
皮膚に付着した場合	皮膚から吸収すると有害のおそれがある。 皮膚刺激を起こすことがある。
眼に入った場合	眼の刺激を起こすことがある。

## 12. 環境影響情報

データなし

## 13. 廃棄上の注意

製品又は製剤の適切な廃棄法

認可された廃棄物処理業者に問い合わせ、本製品を廃棄すること。すべての連邦、国及び / 又は地方自治体の環境法令を遵守すること。

## 14. 輸送上の注意

DOT (米国): 非危険物

IMDG: 非危険物

IATA: 非危険物

## 15. 適用法令

化審法	非該当
労働安全衛生法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
高圧ガス保安法	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
PRTR 法 (化学物質排出把握管理促進法)	非該当
麻薬及び向精神薬取締法	非該当
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物

## 16. その他の情報

### 免責事項

研究開発専用試薬。

薬物、家庭用薬品あるいは他の用途には使用できない。

### 保証

上記の情報は正しいとされるが、包括的であるとは言い難い。従って指針としてのみ使用すること。

本書の情報は当社の現在の知見に基づいており、適切な安全予防措置に関して本製品に適用できる。

本情報は製品特性のいかなる保証ともならない。